



木製サッシ アンダーセン ユーザーマニュアル

正規輸入代理店

UENO JYUKEN

上野住宅建材株式会社

〒954-0111

新潟県見附市今町 6-28-31

TEL. 0258-66-2520

FAX. 0258-66-2501

E-MAIL office@uenojyuken.co.jp

URL <http://www.uenojyuken.co.jp>

目次

はじめに	P1
木製サッシとの付き合い方	P2
400 シリーズ ケースメント・オーニングの開閉方法・ロックの方法	P3
400 シリーズ ケースメント・オーニングの網戸取り付け方法	P4
400 シリーズ ケースメント・オーニングのお手入れ	P5
400 シリーズ ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓）開閉方法・網戸の取り付け	P6
400 シリーズ ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓）お手入れ	P6
200 シリーズ ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓）開閉方法・網戸の取り付け	P8
200 シリーズ ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓）お手入れ	P9
400 シリーズ フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア）開閉方法	P10
200 シリーズ ナローライングライディングパティオドア（片引きドア）開閉方法	P10
200 シリーズ パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）開閉方法	P10
400 シリーズ フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア）網戸の取り付け	P10
200 シリーズ パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）網戸の取り付け	P10
400 シリーズ フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア）メンテナンス方法	P11
200 シリーズ パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）メンテナンス方法	P11
200 シリーズ パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）メンテナンス方法	P11
長く愛着を持って使い続けられる木製サッシ（メンテナンス）	P12

はじめに

この度はアンダーセンをご購入頂き誠にありがとうございます。
木製サッシは、お手入れを行うことで永くきれいな状態で使用することができます。
本誌を参考にメンテナンス作業を行ってください。

木製サッシ アンダーセンの特徴

フレームについて

アンダーセンの木製サッシは屋内側は無垢木材、屋外側は木部を樹脂被覆したハイブリット構造が特徴です。
木ならではのあたたかみやデザイン性の高さはそのままに、耐久性を高めるために外側の木部を樹脂で被覆（パーマシールド加工）しています。

インテリア（屋内側）

Material:
無垢木材（ポンドローサパイン）



エクステリア（屋外側）

Material:
無垢木材（撥水防腐処理木材）
樹脂（硬質ポリ塩化ビニール）

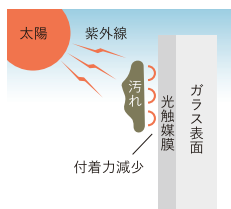
耐久性・メンテナンス性について

屋外側は撥水処理をした無垢木材を、硬質ポリ塩化ビニール樹脂で被覆。
また、コーナーは溶接接合することで水の侵入を防ぎ耐久性を高めます。
木材の腐食を防ぐための外部塗装などは不要です。

セルフクリーニング効果について

アンダーセンハイパフォーマンス LOW-E4 ガラスは、外側に二酸化チタン（TiO₂）をコーティング。
光触媒の効果により、汚れを浮き上げらせ雨または水の散布により簡単にお掃除ができます。

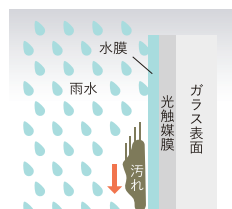
光触媒、二酸化チタンによるセルフクリーニングガラス



紫外線の当たった光触媒表面膜が有機物(汚れ)を分解し、汚れの付着面を減少させます。



紫外線により親水化した表面は防水滴効果を発揮し、汚れの下に雨水が入り込みます。



雨水が親水化したガラス表面に馴染み薄い水膜をつくり、汚れを洗い流します。



木製サッシとの付き合い方

アンダーセン木製サッシは、屋外側を樹脂で被覆しているため、水分の影響を受けにくいのが特徴です。しかし、木製であるため工業製品のサッシに比べれば、水分の影響を受けやすいのも事実です。

アンダーセンは天然木材であるため、乾燥させることが大切です。
定期的に窓を開けて換気をお願いします。

ここでは、アンダーセンをキレイに使う方法・水分とのつきあい方についてご紹介します。
木製サッシにとって、表面の水分を永く保持することは好ましくありません。
木製サッシをお使いいただく上で「ガラス結露」の知識と解決策を知っていただくことが大切です。

結露について

ガラス結露

暖かく湿った空気が、冷たい表面に接触すると結露が発生します。
結露は室内の温度・湿度・ガラス表面温度の関係によって発生します。
どんなに性能が高いサッシでも、生活の方法によって結露は生じます。
しかし、生活の仕方ですべて結露を防ぐことは可能です。
そのためには、**湿度があがりすぎないように生活をする**ことが大切です。

生活の中で、特に水分を発生させる行動

人間が生活を行うだけでも、一定の水分が放出されています。
生活の中でどれくらいの水分量が放出されているかをご紹介します。

行動	水分量
・石油ファンヒーターの使用	・・・1時間使用で約0.2～0.3ℓ
・洗濯物の室内干し	・・・4kgの洗濯物で約2ℓ
・睡眠中の発汗と呼吸	・・・1人あたり約0.2～0.5ℓ

その他、料理や加湿器の使用においても水分は発生します。

湿度を下げるには

- ・石油ファンヒーターではなく、エアコンを使用する。
- ・調理を行う際には、換気扇を使用する。
- ・洗濯物を干す際には、除湿器を併用する。
- ・就寝時に加湿器を使用しない。
- ・24時間換気は、切らずに可動させておく。

適した湿度について

一般的に、湿度40～50%位が快適な環境といわれています。
※木製サッシにとって、理想なのは、30～45%です。

日頃のお手入れと管理

・もしガラスに結露が発生したら、放置せずに速やかに拭き取ってください。
放置してしまうと、カビの発生や木材の腐食につながっていきます。
カビが生えてしまった場合は、カビを拭き取ってから繁殖をふせぐために、アルコール除菌スプレーを塗布してください。
除去後は室内の湿度を下げる生活をこころがけましょう。

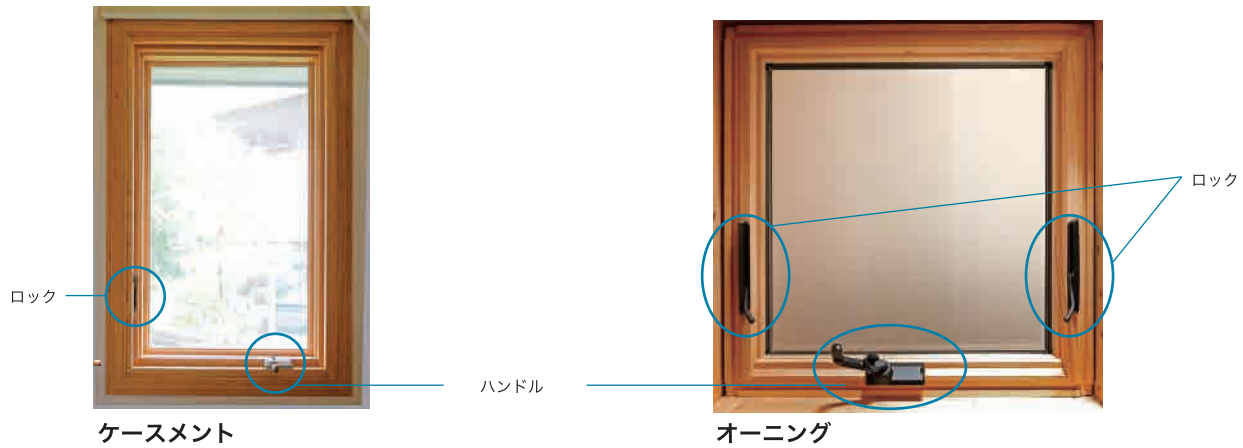
- ・温湿度計を用意して、部屋内の湿度を管理することをおすすめします。

適した湿度で生活することは、人間の体にも良い影響を与えます。
それはアンダーセンだけではなく、人間の健康にもつながります。

400
series

ケースメント（縦すべりだし窓）・オーニング（突き出し窓） 開閉方法・ロックの方法

ケースメント・オーニングの開閉方法は共通です。



開閉方法・ロックの方法



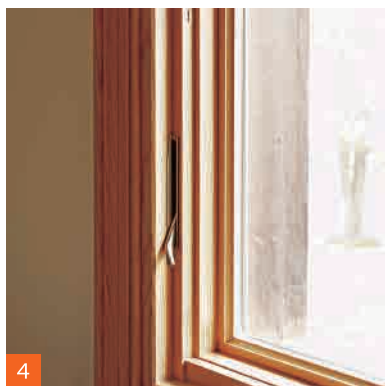
ロックが空いている状態
(レバーが上に位置します。)



ハンドルを回して開閉します。



ロックレバーを
下げることでロックがかかります。

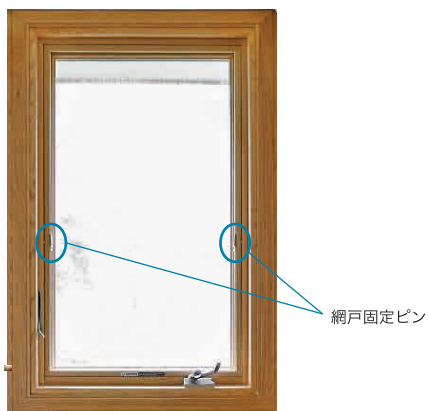


ロックされた状態
(レバーが下に位置します。)

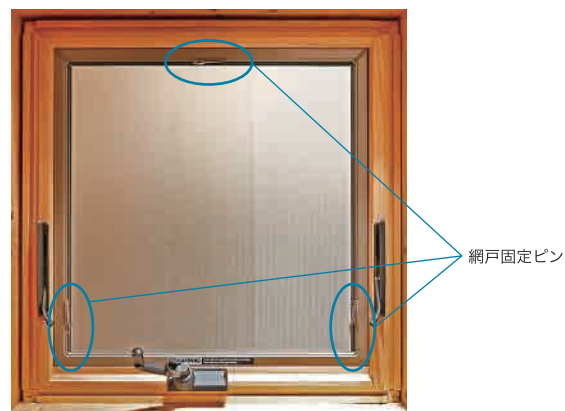
重要！

ロックされた状態で、防犯性・気密性・水密性が保たれます。
窓を閉めた後は必ずロックをするようにしてください。

ケースメント・オーニングの網戸取り付け方法は共通です。

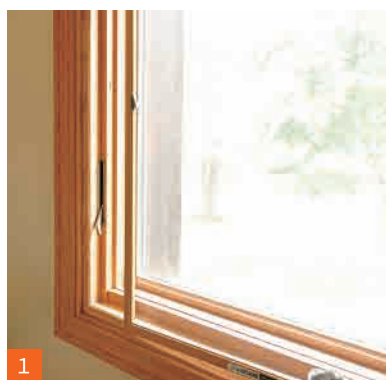


ケースメント

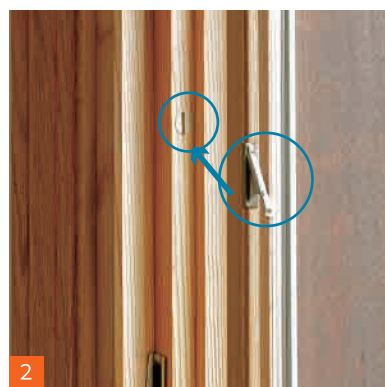


オーニング

網戸の取り付け方法



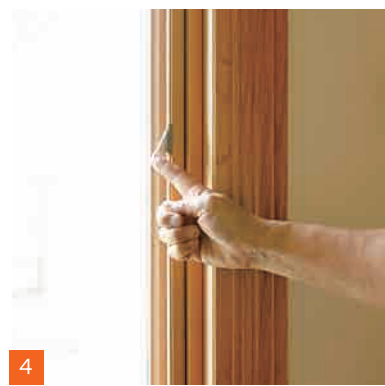
部屋側から所定の位置に網戸を
セットします。



サッシ本体の溝位置に網戸側のフックを
合わせます。



左右の網戸側固定ピンをそれぞれ
手で差し込みます。



左右の網戸固定ピンをそれぞれ
外すと網戸が取れます。

400
series

ケースメント（縦すべりだし窓） お手入れ

ガラスの外側を拭く場合



窓を90度まで開けて、吊元側から
手を入れて雑巾等を使いガラスを
拭いて下さい。

開閉がスムーズでない場合



サッシの上下の黒い樹脂部品にシリコンスプレーを塗布すると、スムーズに開くようになります。
この部分は埃が溜まりやすいので、こまめに掃除することをお勧めします。

※シリコンスプレーは「無溶剤」と記載されているものをお選びください。

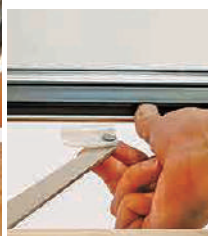
400
series

オーニング（突き出し窓） お手入れ

ガラスの外側を拭く場合



ガラスを開けた状態にしてアームをガラスから外します。 外す時に少し力が必要です。



水平になった所で、上の隙間から手を入れて
ガラスを拭きます。
※この作業中はガラスを手で下から支える必要
があります。ロックを外してガラスが
不安定な状態になりますので、ご注意ください。

開閉がスムーズでない場合



ヒンジとアームバーにシリコンスプレーを
塗布するとスムーズに開くようになります。

※シリコンスプレーは「無溶剤」と
記載されているものをお選びください。

400
series

ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓） 開閉方法

上ガラス障子の下げ方



1 ロックを解除します。



2 軽く下枠を押し、上ガラス下枠を下げます。



3 上部に隙間出来たら
上ガラスの上枠を下げます。

下ガラス障子の上げ方



5 下ガラス上部を上げます。



6 下に隙間が出来たら下ガラス下部を上げます。

重要！

上下のガラスを閉め終わったら、ロックして下さい。
ロックされた状態で、防犯性・気密性・水密性が保たれます。

下ガラス障子は、時々開けて換気を行ってください。
ガラス障子と下枠の隙間に水分が残ったままです
と、木部の腐食の原因になります。

400
series

ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓） 網戸の取り付け



1 下窓を全開にします。
下のプレートが内側に向くよう
に網戸を外側に出します。



2 網戸上部を図のようにサッシ
本体の外側の溝に差し込み、
手前に引き寄せてハメ込んで
ください。



3 下部、左右の網戸固定ピンで
ロックします。

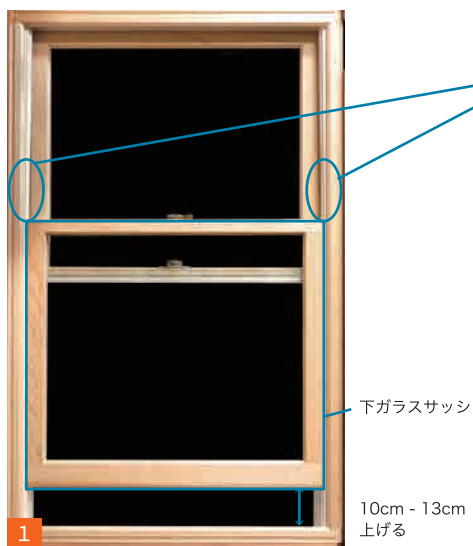
外側から見た網戸



網戸固定ピン

ガラスの外側を拭く場合

ガラス障子を内側へ倒して、外側を拭くことができます。



下ガラスサッシを 10cm - 13cm 上げます。

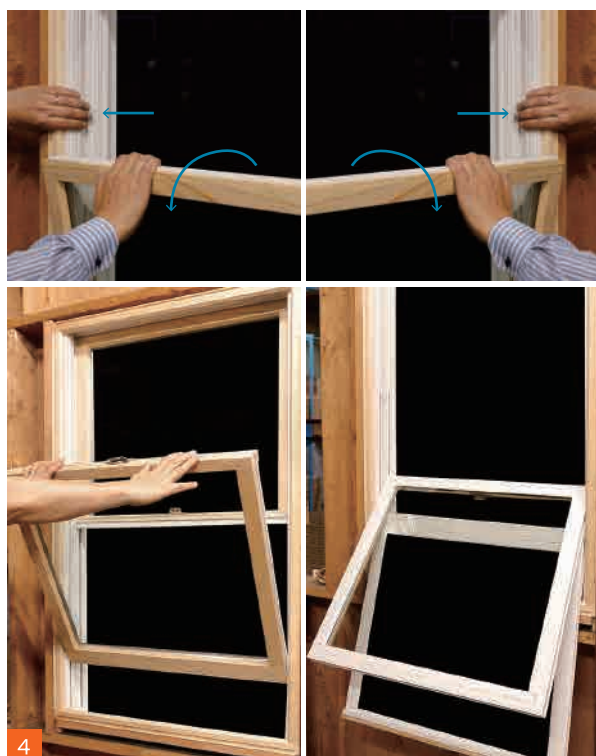


写真のようにウォッシュアシストをガラスサッシと縦枠の間に差し込んでください。「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい。



ウォッシュアシストを左右に差し込み終わったらガラスサッシを手前に倒して外側を拭きます。

重要！
ウォッシュアシストは必ず上にもどしてください。



上ガラスも同様に内側に倒すことが可能です。
上ガラスサッシを倒すときは、写真のように左右別々に片方の手で枠を押しながら、ガラスサッシを手前に倒します。
ガラスを拭き終わったら、外す反対の手順で元に戻します。

開閉がスムーズでない場合



縦枠内側の樹脂部分にシリコンスプレーを塗布すると開閉がスムーズになります。
また、埃も付きにくくなります。

※シリコンスプレーは「無溶剤」と記載されているものをお選びください。

200
series

ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓） 開閉方法

上ガラス障子の下げ方



1
ロックを解除します。
上ガラス障子の枠を指で
押し下げます。



2
上部に隙間が出来たら
上枠を押し下げます。

下ガラス障子の上げ方



3
下ガラス障子の枠を手で
押し上げます。



4
下部に隙間出来たら
下枠を押し上げます。

200
series

ティルトウォッシュダブルハング（上げ下げ窓） 網戸の取り付け



1
下窓を全開にします。
下のプレートが内側に向くよう
に網戸を外側に出します。



2
網戸を斜めにしながら
網戸上部の突起を本体の
クリップにはまるように
差し込みます。



3
下部、左右の網戸固定ピンで
ロックします。

ガラスの外側を拭く場合

ガラス障子を内側へ倒して、外側を拭くことができます。



1

下ガラスサッシを 9cm 程度
上げます。



2

左右のスプリングラッチを
内側にスライドします。



3

終わったらガラスサッシを手前に倒して
外側を拭きます。



4

上ガラスも同様に内側に倒すことが可能です。
上ガラスサッシを倒すときは、左右別々に片方の手で枠を
押しながら、ガラスサッシを手前に倒します。
ガラスを拭き終わったら、外す反対の手順で元に戻します。



開閉がスムーズでない場合



縦枠内側の樹脂部分にシリコンスプレーを
塗布すると開閉がスムーズになります。
また、埃も付きにくくなります。

重要！

元に戻したら、紐をバネに固定する為に、先にガラス障子を
下へ閉めて下さい。紐が緩む原因になります。

※シリコンスプレーは「無溶剤」と
記載されているものをお選びください。

400
series

200
series

フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア）
ナローライングライディングパティオドア（片引きドア）
パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）
開閉方法



上記 3 種類の片引きドアの開閉方法は共通です。



閉めた状態



開いた状態



開錠・施錠

ロックレバーを上げ、開錠してからハンドルを握って
スライドさせます。
ロックレバーを下げて施錠します。

重要！

ロックされた状態で、防犯性・気密性・水密性が保たれます。

400
series

200
series

フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア）
パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア）
網戸の取り付け

上記 2 種類の片引きドアの開閉方法は共通です。

※新品の場合は、別梱包のハンドルをまず取り付けてください。



1

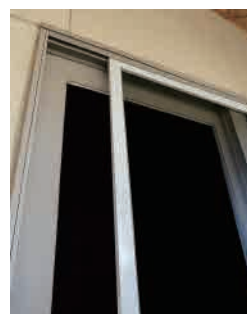
戸車が出ている方が上です。



框巾の高い方が下です。



2



写真のように上の方から網戸を溝に差し込みます。



3

戸車が上に来るように網戸を外側に
セットします。

下レールに網戸を乗せます。
スムーズにスライドするか確認してください。

400
series

200
series

フレンチウッドグライディングパティオドア（片引きドア） ナローライングライディングパティオドア（片引きドア） パーマシールドグライディングパティオドア（片引きドア） メンテナンス方法



ロックが固い場合

ロック受けの高さ調整が出来ます。

①ロック受けの高さ調整

②ロック受けの奥行き調整



ロック受



ドア側の白い突起がロック受け側の「TARGET」に当たるようにしてください。

「TARGET」に当たらない場合は、上下のビスを緩めて高さ調整できます。

ロック受けが出た状態

ロック受けが引っ込んだ状態



+ 方向へ回すとロック受けが出てきます。

- 方向へ回すとロック受けが引っ込みます。

ドアが傾いている場合

戸車の調整ができます。

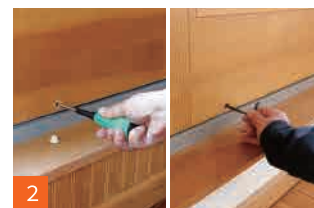


可動パネルの下部に戸車が2カ所内蔵されています。この戸車で上下と左右傾きを調整できます。



1

マイナスドライバーでキャップを外します。戸車調整穴がみえます。



2

大きめのマイナスドライバーか六角レンチでガラスパネルを調整をします。

ロックが固い場合

日頃の使用の中で、ロックが固い・開閉時にドアが重たいと感じる場合は必要箇所シリコンスプレーを塗布するとスムーズに開くようになります。



デッドロック



ロックレバーの根元

開閉時にドアが重い場合

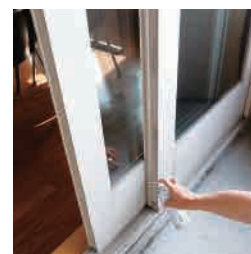


レールの上



上枠のモヘア（気密材）

レールの上は埃が溜まりやすいので、こまめに掃除することをお勧めします。



召し合わせ部材とパネルがこすれる所（上部・下部）

※シリコンスプレーは「無溶剤」と記載されているものをお選びください。

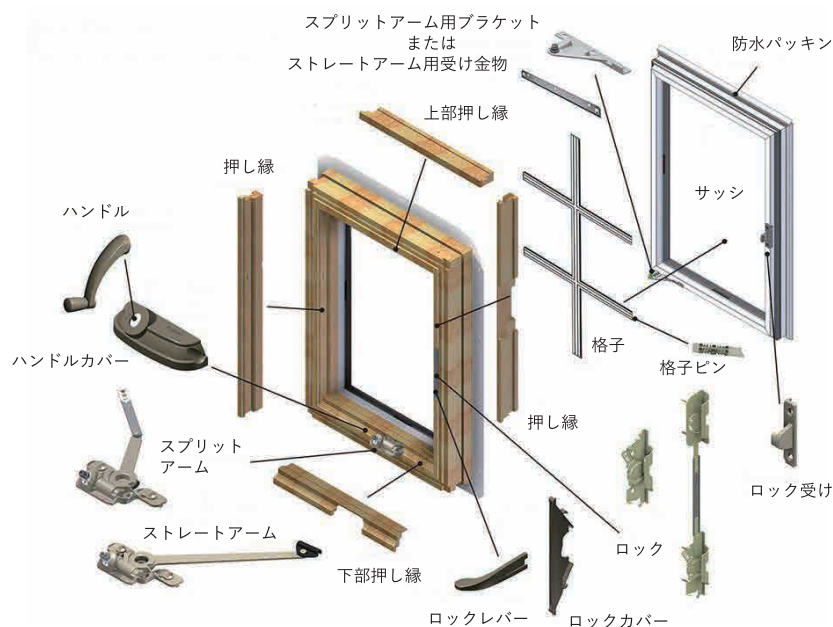
永く愛着をもって使い続けられる木製サッシ

修理・メンテナンスができるため安心

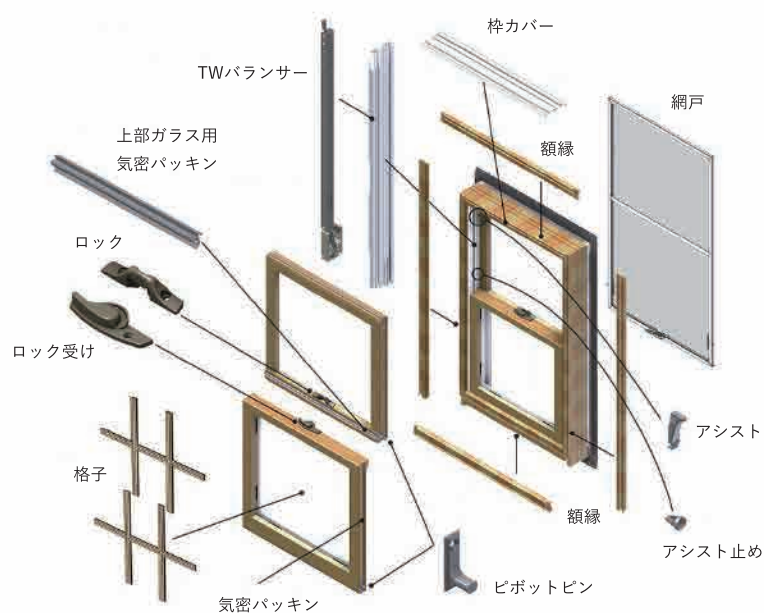
一般的に国内サッシメーカーはモデルチェンジの周期が早く、パーツが廃盤になるケースもあります。そのため築10年後、20年後にサッシの不具合が起きたときに修理が難しいケースもあります。欧米ではパーツ交換を家のオーナー自身が行う文化があり、サッシは修理して使えるように作られています。アンダーセンでは40年以上前のサッシパーツを今でも製造し続けています。

オリジナルパーツとシンプルな構造

全てオリジナルパーツで構成されていて、メンテナンスができるようにシンプルな構造でつくられています。



ケースメント パーツ構成



ティルトウォッシュダブルハング（400シリーズ）パーツ構成



Amazon

パーツをお買い求め
いただけます。

30 年の取扱実績からくるメンテナンスノウハウ

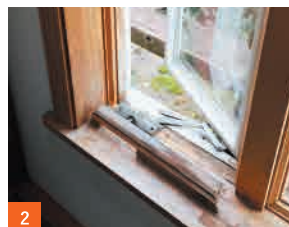
UENO で販売してきたアンダーセンのパーツはもちろん、製造されている全てのパーツが取り寄せ可能です。
数十年経った窓の部品を交換する事で、永く愛着を持って使い続けられます。

メンテナンス事例 1

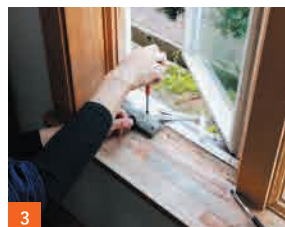
サッシタイプ：1989 年製 ケースメントウィンドウ（縦すべり窓）
症状：ハンドルをまわしても、開閉がうまくいかない。改善方法：スプリットアームオペレーターを交換する。



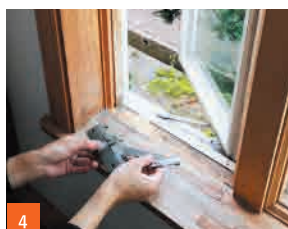
1 下部押し縁を外します。



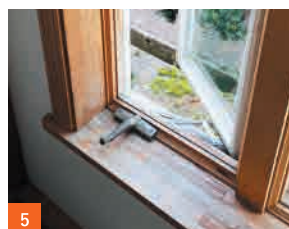
2 下部押し縁が外れた状態



3 古いオペレータを外します。



4 新しいオペレータを取り付けます。



5 1 で外した押し縁を戻して完了。

メンテナンス事例 2

サッシタイプ：1999 年製 TW（ティルトウォッシュ）ダブルハング（上げ下げ窓）
症状：サッシ障子下がってくる。または、開かない。改善方法：TW バランサーを交換する。



1 下部障子を倒します。



2 下部障子を外します。



3 同様の手順で上部障子を外します。



4 全て障子が外れた状態になります。



5 左右にあるフレームを外して中のバランサーを交換します。



6 上部障子→下部障子の順に再度取付をして完了。